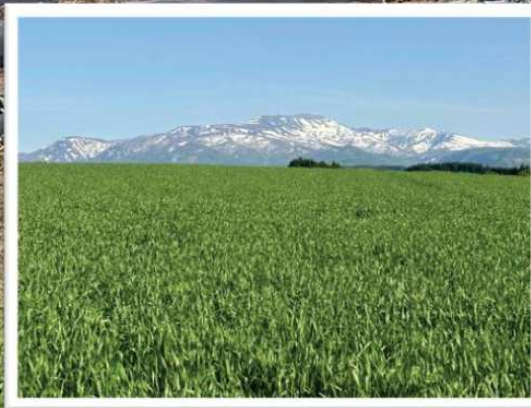


みんなおいでよ月山高原！



月山高原の風景



魅力いっぱい月山高原を満喫

鶴岡市羽黒にある月山高原は月山の麓に位置する高台であり、庄内平野や月山、鳥海山を眺望できる景観に恵まれている場所だ。朝晩の寒暖差も大きいためおいしい夏野菜も採れるという。ここでは大規模栽培による小麦畑や観光ひまわり畑など、農地のパッチワークも訪れた人を楽しませている。そうした自然環境や様々な取り組みが評価され今年度「やまがた景観賞」の奨励賞を受賞した。そんな月山高原の魅力と農業の楽しさを感じてもらおうと、平成27年から農業体験イベントが開催されている。普段は農地の保全活動を行う「月山ろく環境保全会」などが主体となって行っている取り組みだ。

イベントは年2回開催され、6月には里芋とさつまいもの植え付け、10月には育った芋の収穫体験ができる。収穫物は自由に持ち帰ることができる。月山ろく環境保全会が耕起や肥料まき、畝たてなどの畑の準備や、植え付け後の草刈りといった日常の管理を行う。イベントの開催にはこうした手間もかかるが、保全会の代表鈴木昭夫さんは「イベントを通じ農業の楽しさを感じて欲しい。子供たちの笑顔が何より嬉しくイベント開催のモチベーションになっている。」と笑顔で語ってくれた。





植え終わった後は小麦畑ではいチーズ！



一生懸命苗を植えていきます

6
月

里芋の種いもと、さつまいもの苗の植えつけを体験できる。イベントでは植え付けが終わった後、月山高原にある小麦畑で記念撮影が行われた。月山高原の美しい夏の景色の中で楽しめるイベントだ。



庄内風芋煮と採りたてのさつまいもの焼き芋



あいにくの雨模様でも泥んこになりながら頑張りました！



10
月

秋を迎え、いよいよ待ちに待った収穫だ。里芋は夏の天候の影響で不作だった一方、今年のさつまいもは豊作。収穫後には庄内風芋煮のほか、掘りたてのさつまいもを使った焼き芋がふるまわれた。月山高原の秋を全身で味わえるイベントだ。



収穫祭に参加した月山ろく環境保全会の皆さん

月山ろく環境保全会は「多面的機能支払交付金」を活用して月山高原の農用地を保全する活動を行っている。普段は農道や水路の草刈り、泥上げ等を行うほか、農道の維持管理（砂利敷、危険木の伐採）といった地域の農業活動に欠かすことのできない活動を行っている。このような農業の基礎的な活動による農地保全を通して、月山高原の景観の保全にとっても重要な役割を担っている組織の一つだ。

月山ろく環境保全会って？

県公式ホームページにてイベント動画も配信中！



庄内総合支庁農村計画課が運用する公式 HP「N.N.REIKO」では農村地域の情報を記事や動画で配信中！月山高原の種まき、収穫祭の様子も動画で配信しています。ぜひ当日の様子を動画でご覧ください！